

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
1121	委員会視察関係事務	議会事務局	議事調査課	2
1142	会議録作成等事務	議会事務局	議事調査課	3
1142	市議会だより発行事務	議会事務局	議事調査課	4
1142	「ようこそ市議会へ」関連事務	議会事務局	議事調査課	5
1142	議会図書室管理事務	議会事務局	議事調査課	6

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	議会事務局	課等名	議事調査課	担当G	議事担当	連絡先	948-6651
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	委員会視察関係事務	事業性質	1-2:自治事務(できる規定あり)	事業区分	1:直営
1121					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行財政運営の推進	根拠法令	地方自治法第109条第2項、松山市議会会議規則第105条		
主な取組	持続可能な行政運営の推進				
目的・背景	【目的】他市の先進的な取組を視察することによって、議案の審査または本市の事務に関する調査を行い、その調査結果を市の政策や議会運営に反映させる。 【背景】地方自治法において、議案の審査または当該地方公共団体の事務に関する調査のため、委員会が自主的に行うことができるとされている。				
対象・内容	【対象】6常任委員会(総務理財、文教消防、市民福祉、環境企業、都市整備、産業経済)、議会運営委員会及び特別委員会の委員 【内容】他の自治体等の先進的な取組、制度及び施設等について座学や見学等を行う(職員1名が随付)。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	議会費	項	議会費	目	議会費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	委員会視察に係る普通旅費		5,434
予算 (千円)	事業費計	10,600	7,600	8,900			委員会視察に係る施設 入場料		66
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	10,600	7,600	8,900					
決算 (千円)	事業費計	6,862	5,500			主な取組 内容 【R7】	・6常任委員会、議会運営委員会及び 松山駅周辺整備調査特別委員会の委員会 視察を実施。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	6,862	5,500						
	(執行率)	65%	72%						
人役	正規職員	1.0	1.0	1.0		特記 事項			
	その他								
	合計	1.0	1.0	1.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	委員会視察の実施		目標	10	9	8	8	調査研究に適した視察先がなかったため。	
			実績	8	8				
	現状維持	回	達成率	80%	89%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	可能な限り、必要に応じて委員会視察を実施することができた。							
課題	視察候補市との視察日程の調整が難しい場合がある。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	委員会の調査研究等の成果に資するよう、各委員会が年1回の委員会視察を実施するため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	議会事務局	課等名	議事調査課	担当G	議事担当	連絡先	948-6651
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	会議録作成等事務	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	2:委託
1142					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	市民参画と広報・広聴の促進	根拠法令	地方自治法第123条、松山市議会委員会条例第26条		
主な取組	行政情報の発信				
目的・背景	【目的】会議録を作成し、公の証拠書類として記録を残すとともに、本会議をインターネットで中継し、市民に対して本会議の開催内容を広く公開する。 【背景】会議録は、地方自治法及び松山市議会委員会条例の規定によって、作成が義務づけられている。 本会議のインターネットライブ中継は、議会改革特別委員会で協議の結果、平成19年6月定例会から実施している。 本会議のインターネット録画中継は、地域主権検討特別委員会で協議の結果、平成25年6月定例会から実施している。				
対象・内容	【対象】市民 【内容】地方自治法及び松山市議会委員会条例に基づいて、本会議録及び委員会記録を作成する。 本会議の映像と音声をインターネットで中継する。(法令等に関し実施に関する規定はなし)				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	議会費	項	議会費	目	議会費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	本会議録の作成に係る委託料		2,680
予算 (千円)	事業費計	6,620	5,303	6,839			委員会記録の作成に係る委託料		892
	国費・県費						インターネット中継に係る委託料		660
	市債								
	その他								
	一般財源	6,620	5,303	6,839					
決算 (千円)	事業費計	4,812	4,585			主な 取組 内容 【R7】	・本会議録の反訳及び印刷製本等を実施。 ・委員会記録の反訳を実施。 ・インターネット中継を実施。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	4,812	4,585						
	(執行率)	73%	86%						
人役	正規職員	0.9	0.9	0.9		特記 事項			
	その他								
	合計	0.9	0.9	0.9					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	定例会本会議録の発行		目標	4	4	4	4	令和7年度中に開催した4回の定例会閉会後に本会議録を発行することができた。	
			実績	4	4				
	現状維持	回	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	松山市議会定例会規則に定める年4回の定例会の本会議録を発行し、広く市民に公開することができたため。							
課題	本会議録と委員会記録は、公開までに一定の時間を要する。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	本会議録及び委員会記録は地方自治法等で作成が義務付けられており、加えて、市民に対して本会議等の開催内容を広く公開するため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	議会事務局	課等名	議事調査課	担当G	調査広報広聴担当	連絡先	948-6652
------	-------	-----	-------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	市議会だより発行事務	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
1142					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	市民参画と広報・広聴の促進	根拠法令	なし		
主な取組	行政情報の発信				
目的・背景	【目的】開かれた市議会という視点に立って、市議会の活動状況を広く市民に知らせることで、議会に対する理解と認識を深めていただくことを目的としている。 【背景】昭和22年4月の地方自治法制定に伴い、地方議会の運営方針が画期的に更新され、議決機関である市議会及び委員会の活動が恒常的に行われるようになったことから、市議会の活動及び市政の状況を広く知っていただくために、昭和23年7月に「松山市会月報」として創刊した。				
対象・内容	【対象】市民 【内容】市内全戸に年間4回(5・8・11・2月)、定例会の概要等を中心に市議会の活動をわかりやすく編集したタブロイド判8ページの「まつやま市議会だより」を配布している。 また、目が不自由な方のためにCDでの音声版市議会だよりや点字版市議会だよりを作成し、希望者に無料で配布している。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	議会費	項	議会費	目	議会費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	印刷製本費		6,814
予算 (千円)	事業費計	16,865	14,739	16,404			配送業務委託料		5,773
	国費・県費	244	226	195					
	市債								
	その他								
	一般財源	16,621	14,513	16,209					
決算 (千円)	事業費計	12,913	12,606			主な 取組 内容 【R7】	・年間4回発行し、市内全戸に配布する とともに、市ホームページに掲載した。 ・代表質問、一般質問の内容を中心に 各定例会の概要等を掲載し、議会活動 を周知した。		
	国費・県費	249	199						
	市債								
	その他								
	一般財源	12,664	12,407						
	(執行率)	77%	86%						
人役	正規職員	0.7	0.7	0.7		特記 事項			
	その他								
	合計	0.7	0.7	0.7					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	市議会だよりの 年間発行回数		目標	4	4	4	4	定例会ごとに掲載に適した記事を作成し、 遅延なく発行することができた。	
			実績	4	4				
	現状維持	回	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	年間4回の発行について遅延なく発行・配布し、市ホームページにも掲載することができた。							
課題	近年の質問議員数の増加により、質問・答弁内容をイラストの削除や文字サイズの縮小により紙面に収めているが、どうしても読みづらいレイアウトになってしまうことがある。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	今後も年間4回の発行により、市民に市議会の活動及び市政の状況を広く知っていただく必要があるため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	議会事務局	課等名	議事調査課	担当G	調査広報広聴担当	連絡先	948-6652
------	-------	-----	-------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	「ようこそ市議会へ」関連事務		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
1142						
政策【分野】	つなぐを支える【連携】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている			－	－	
施策	市民参画と広報・広聴の促進		根拠法令	なし		
主な取組	行政情報の発信					
目的・背景	【目的】市政及び市議会活動への関心と理解を深めてもらうとともに、議会に親しみを持っていただき、一人でも多くの市民に議場に足を運んでいただくことを目的としている。 【背景】平成15年度から、本会議場で講演や演奏を楽しむ「親しまれる市議会をめざして～今、議場が面白い～」と、小学生模擬市議会の開催を始め、平成24年度からは「議会開会前ミニイベント」を開催している。小学生模擬市議会は、平成27年度から夏休み期間に小学5,6年生とその保護者を対象とした「夏休み親子市議会体験ツアー」に変更した。 また、平成28年度から「親しまれる市議会をめざして～今、議場が面白い～」は、目的が同じである「議会開会前ミニイベント」に統合して実施している。					
対象・内容	【対象】市民 【内容】 ①夏休み親子市議会体験ツアー…市内の小学校に通う5,6年生とその保護者を募り、議場等の議会施設の見学や、子どもが議員や理事者役となり模擬市議会の体験ができるイベントを開催することで、議会の役割などを知る機会を提供する。 ②議会開会前ミニイベント…本会議開会前の議場で生演奏などを楽しむミニイベントを開催することにより、議会を身近に感じてもらい、傍聴者の増加につなげる。					

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	議会費	項	議会費	目	議会費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	ミニイベント出演者謝礼		30
予算 (千円)	事業費計	34	34	34			パンフレット印刷		3
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	34	34	34					
決算 (千円)	事業費計	33	33			主な 取組 内容 【R7】	・夏休み親子市議会体験ツアーを実施。 ・議会開会前ミニイベントを実施。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	33	33						
	(執行率)	97%	97%						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.3		特記 事項			
	その他								
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果 指標	夏休み親子市議会体験 ツアー参加申込児童数		目標	30	30	30	30	開催及び参加者の募集を、広報紙やホームページ、市議会LINE、フリーペーパーなど 複数の媒体で行った。 さらに、その際、夏休みの自由研究にも 活用してもらえる点もお知らせした。	
			実績	25	27				
	単年で増	人	達成率	83%	90%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	令和7年度の夏休み親子市議会体験ツアーには児童24人(参加申込は27人)と保護者25人が参加し、市政及び市議会活動への関心と理解を深める機会を提供できた。また、議会開会前ミニイベントでは、本会議場で坊っちゃん劇場のユーモアあふれるお芝居を楽しむ機会を提供し、市議会を身近に感じていただく場とすることができた。							
課題	市民に気軽に議場へ足を運んでいただき、市議会へ関心と親しみを 持ってもらうことを目的にイベントを開催していることから、傍聴に 来ていただくための効果的な案内が必要である。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	事業を実施することで、より一層開かれた 市議会を目指す。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	議会事務局	課等名	議事調査課	担当G	調査広報広聴担当	連絡先	948-6652
------	-------	-----	-------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	議会図書室管理事務	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
1142					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	市民参画と広報・広聴の促進	根拠法令	地方自治法第100条第19項 松山市議会図書室規程		
主な取組	行政情報の発信				
目的・背景	【目的】地方自治法第100条第19項、松山市議会図書室規程により、議員の調査研究に資することを目的としている。 【背景】地方自治法制定当時、議会運営に必要な資料が入手しづらい状況であったことから、議会図書室を必置としている。				
対象・内容	【対象】議員、市議会関係者、市職員、市民(閲覧のみ) 【内容】議員の調査研究に資するため、資料等を購入し配架する。 ①新聞、定期刊行物等を購入する。 ②新聞、定期刊行物等が届いたら配架する。 ③「議会図書室だより」を作成し、議員に新着図書等を知らせる。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	議会費	項	議会費	目	議会費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	法令等追録や定期刊行物 購入などの消耗品費		2,943
予算 (千円)	事業費計	2,968	3,064	3,218					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	2,968	3,064	3,218					
決算 (千円)	事業費計	2,875	2,943			主な 取組 内容 【R7】	・定期刊行物等の資料購入、配架 ・「議会図書室だより」の作成、配付 ・図書室内の整理		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	2,875	2,943						
	(執行率)	97%	96%						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.3		特記 事項			
	その他								
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	図書の受入冊数		目標	40	40	40	40	議員の希望、パンフレット、図書案内等から、議員の調査研究に資する図書を目標数以上受入れてきたため。	
			実績	45	46				
	現状維持	冊	達成率	113%	115%				
成果 指標	図書の貸出冊数		目標	80	80	80	80	「議会図書室だより」の配布、図書室の整理や松山市立中央図書館との連携など、利用しやすい環境づくりに努めたため。	
			実績	93	94				
	現状維持	冊	達成率	116%	118%				
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	議員の調査研究に資する資料を充実し、「議会図書室だより」を通じて新着図書や定期刊行物等の案内を行い、図書室の整理をすることで、利用しやすい環境を整備したため。							
課題	インターネットの普及で資料の検索や入手が容易になる中、今後、更なる情報技術の発展により議会図書室の利用減少が危惧される。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	地方自治法の規定による必置の施設で、現状では議員の調査研究に資する機能を果たしているため。